

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いい	改善目標、工夫してる点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	40%			体育館をや園庭を活用している 10人以上になると狭く感じる
	②	職員の配置数は適切であるか	40%	40%	20%		毎回打ち合わせでいつでもどこに誰がいるかを共有している
	③	事後所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40%	40%	20%		トイレ個室が狭く、子どもでもドアにぶつかることがある
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	80%		20%		内部研修で手法を学んでいる
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%				独自の満足度調査も実施している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%		20%		初めての提出なので分からない
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%				令和3年度受審済み
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80%	20%			園内研修、法人内研修、外部研修があり参加している 支援中に研修が重なると受けられないことがある 研修への促しがもっと積極的になって良いと思う
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				個別面談を実施しニーズを把握している 面談だけでなくサービス提供記録でのやり取りを行い職員同士で話し合う時間を必ず設けた上で作成している 職員作成の計画を見て共通認識できている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%		20%		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%				行事を含め、日々の活動についても振り返り、ミーティングを行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	60%	40%			他部署職員も参加する多彩な活動プログラムを実施 敢えて固定化し慣れを感じるようにしている内容もある
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	60%	20%	20%		他部署職員も参加する多彩な活動プログラムを実施 長期休暇のため課題を変える等していないが職員の視点は自然と変わっていると思う
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				打ち合わせ、教材準備の時間を設定している 必ず打ち合わせを行い子ども達の情報等改めて共有している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付い	100%				振り返りを行い、個々の支援記録をしている

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい	改善目標、工夫してる点など
適切な支援の提供		た点等を共有しているか				振り返りを日々行い情報共有、対応の改善等している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			振り返りをを行い、個々の支援記録をしている。課題は次回に活かしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	20%		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	20%		多分参画する機会がない
関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	40%	60%		
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	50%	10%	40%	主治医とコンタクトを取れているかは不明。医務とは連携している 現在該当する児童がいない
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	60%	20%	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	60%		現在まで、該当児童がいない
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	40%	40%	1年目であり経験がない
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	20%	60%	学童クラブと並行利用児はいる コロナ禍で地域的な活動がない
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	60%	40%		
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	20%	40%	保護者への助言等はよく対応している
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80%	20%		保護者懇談会、学習会を計画していたがコロナ禍により実施できなかった
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい	改善目標、工夫してる点など
保護者への説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80 %		20 %	「ばすてるたより」を作成し配布している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100 %			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80 %	20 %		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	80 %		20 %	年4回の施設行事、子ども食堂、遊びの広場等々実施 今はコロナ禍で難しいが祭り等行っている。 コロナ前は行っていた
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	40 %	40 %	20 %	保護者への周知が課題、周知の方法の検討が必要 周知については改善が必要 保護者には周知していない
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100 %			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100 %			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100 %			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100 %			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100 %			